

【生徒の学力を高めるための取組「NRT」の結果から】

学習指導主任 教諭 丸田幸恵

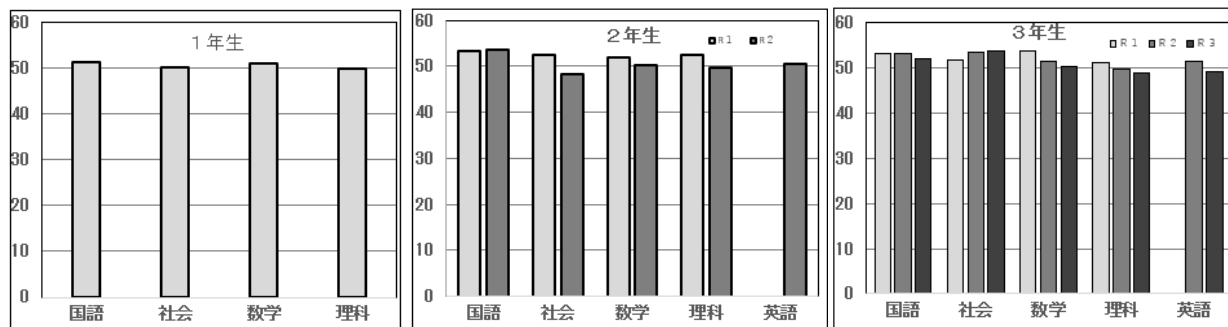
令和2年度 結果

教員も生徒も、昨年度の学習内容について、どのくらい理解しているのかを知るために、5月にNRT標準学力検査を実施しました。

	国語	社会	数学	理科	英語
1年	51.3	50.2	50.8	49.7	
2年	53.5	48.2	50.2	49.6	50.5
3年	52.1	53.7	50.4	49.0	49.2

生徒の学力は、右の表のように全国偏差値平均50を、概ね上回っています。

なお、各自の結果については、1学期中に生徒を通じてお知らせしました。



【経年変化を表したグラフ ※1年生は令和2年度のみ】

【授業で取り組むこと】

- 国語** 毎時間、漢字等の練習をすること、文章を学習した語句を活用して書かせることで、適切な語句の表現の仕方を習得させる。
登場人物の心情を多角的にとらえるように、意見交流などの話し合いをさせて、気付いたことをまとめさせる。
- 社会** 歴史の内容にやや課題があるので、学習した内容を取り入れながら、つながりのある学習を行う。
公民の学習では、関連するニュース等を取り上げ、自分の問題となるように働きかけ、広い視野から考えさせる学習を行う。
- 数学** 計算練習や学習した内容の復習を行い、基礎となる計算や公式の使い方を定着させる。
生徒が、問題をとらえやすくなるように具体物を用いたり、関連する身近な場面をイメージさせたりして、解決の見通しをもたせる。
- 理科** 理解しづらい内容については、こまめに振り返りの学習を行う。
物理の内容については、作図などの操作活動を取り入れることで理解の定着を図る。また、計算して結果を出す場面では、十分な時間を確保する。
- 英語** 「聞く・話す」学習については、話す場面を多くして、聞く力を伸ばす。生徒への授業中の指示を英語で行うなど、聞く・話す機会を多くする。
物語文の理解と文章構成を理解させ、新しく習う文型を使って、英文で自分のことや考えたことを表現させる。

【クマによる被害の予防にご協力をお願いします】

中学校区にもクマが出没しています。そこで、生徒の安全確保のために、随時、自転車通学及びバス通学の生徒(停留所まで)に、保護者の方に送迎をお願いしています。また、生徒にクマ鈴を持たせ、下校時に教職員も巡回指導を行っています。

クマに関する情報やお気づきのことがありましたらお聞かせください。